

嬉 下 第 2 4 号

令和 8 年 4 月 1 4 日

嬉野市下水道審議会

会長 角田 幸太郎 様

嬉野市下水道事業

嬉野市長 山口 卓也

諮 問 書

嬉野市下水道審議会条例（平成 2 3 年嬉野市条例第 1 号）第 2 条の規定に基づき、下記のことについて審議会の意見を求めます。

記

1. 諮問事項

嬉野市営浄化槽事業の今後のあり方について

（1）嬉野市営浄化槽事業のあり方について

（2）適正な下水道使用料について

2. 諮問理由

平成 2 7 年度に事業を開始し、令和 4 年度から令和 8 年度までの 5 年間で嬉野市生活排水処理基本計画に基づき、市営浄化槽整備事業を実施しています。これまでの事業内容や現状を踏まえ、令和 9 年度からの事業のあり方について検討する必要があります。

また、令和 7 年 5 月に使用料改定を実施しましたが、市営浄化槽事業では、経費回収率が 5 0 % と低迷しており、本来使用料で賄うべき費用について賄えておらず、不足分は一般会計からの補助金に依存しています。市営浄化槽事業の経営の安定化を図るため、適正な下水道使用料のあり方についても検討する必要があります。

つきましては、「嬉野市営浄化槽事業の今後のあり方」について、貴審議会のご意見を賜りたく、諮問いたします。